

2018年 プログラム近況報告

ウガンダ ナラウェヨ・キシータ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



ナラウェヨ・キシータ地域を代表し、希望を与えてくださるご支援者の皆さまに感謝申し上げます。今年の成果は、6つの子どもセンターの開設、読み書きセンターの充実、また25校の校庭を整備したことです。さらに、3つの農家グループも正式に生産組合として認められ、農作物を自分たちで消費するだけでなく市場に出荷できるようになりました。また、村落貯蓄貸付組合で貯蓄について学んだ地域住民たちもいます。このように、地域では少しずつ人々の生活に変化が起こっています。これらを可能にしてくださった、皆さまの温かいご支援に感謝し、今後も弱い立場にある子どもたちのために、努力していきたいと思っています。

サイモン・ピーター・オロマ

ナラウェヨ・キシータ 地域開発プログラム マネージャー

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵 「サッカー」
(メアリ、11歳)



チャイルドの絵 「縄跳び」
(アコル、14歳)



チャイルドの絵 「荷物運び」
(ガブリエル、8歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが栄養価の高い食事を食べられるようになりました。約1,000人の5歳以下の子どもたちとその母親が、バランスのとれた食事について研修を受けました。その結果、地域で栄養不良の子どもの数が減り、2015年から2016年には、栄養不足が原因の栄養不良・発育不良のケースが週に8件あったものが、今年は週に2件に減少しました。

教育を受けました

子どもたちの読み書きの能力が向上しています。6つの読み書きクラブでは、30人のボランティア講師の元、1,500人の子どもたちが読み書きの練習を行い、さらに身の回りの衛生環境の改善や、問題解決の方法、対人関係、計画性など、生きていくために必要な知識・技術を学びました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

多くの子どもたちが、暴力から守られて成長しました。6つの子どもセンターが設立され、子どもたちが自分たちの周りに起こっている問題について話し合い、適切なアドバイスをもらう場が提供されました。センターを設置後、暴力や地域の安全についての通報数が増加しました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

多くの子どもたちが守られて育っています。350人の保護者が健全な子どもの育て方についての研修に参加しました。その結果、以前は一週間に35件もあった家庭内暴力のケースが、1週間に5件まで減少しました。

ご支援に感謝します



「子どもセンターが開設されたことで、子どもたちの小学校の出席率が2倍になりました。さらに子どもたちは、授業にも活発に参加するようになり、学校への在籍率も向上しました」

ローレンスさん（写真右の教師）



「以前は学校給食で豆とポシヨ(*)ばかり食べていました。先生が学校菜園について学んでからは、給食でも野菜を食べられるようになりました」*ポシヨ:ウガンダでよく食べられる主食の一つで、トウモロコシ、粟、モロコシなどをつぶし、練り上げてつくったもの。

（マデリンさん、14歳、写真中央の黄色の袖の女の子）



「今までは遊具がなかったので、ロープを木に結んでブランコにしたり、土でできた山を滑り台の代わりにしていました。今は学校に新しい遊具がたくさんあり、安全に学校で毎日楽しく遊ぶことができます」

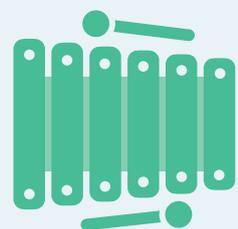
セミガ君（12歳、写真右側の白いシャツと緑のズボンの男の子）



「灌がい用スプリンクラーが来る前は、農作物は乾期が長引くと枯れてしまいました。支援によりスプリンクラーが設置され、自分たちの食べる分だけでなく、市場に売る分まで確保でき、収入が向上しました」

アパンゴさん（農家）

ダンスや歌を歌う時に使う伝統的な打楽器



🔍 手作りの教材で出席率向上！



教師のロバート先生（写真右側、黄色のシャツ）は、研修を通して、生徒たちの興味をひく教材の作り方を学びました

「長年、教室で使う補助教材は、市販の物に頼ってきました。しかし、値段が高く、少ししか購入できず、教室によっては全く購入できない状況が続いていました。補助教材なしの授業は難しく、少ない教材で学習にも影響がでていました」と教師のロバート先生は語ります。

“子どもたちは
学びに興味を持
つようになりま
した”

「教員向けの研修を受け、生徒たちをやる気にさせる方法を学び、手元にある材料で補助教材を作るアイデアをもらいました。その結果、すべての生徒が学びやすいように補助教材を作れるようになりました」

「生徒たちは補助教材を一緒に作るようになって自信がつき、ほかのクラスの子どもの分や、自宅用にも作るようになりました。子どもたちは以前より学びに興味を持つようになり、クラスの出席率も上がっています」

📞 お問い合わせ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
🌐 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 UGA-181728

ウガンダ ナラウェヨ・キシータ地域開発プログラム(UGA-181728)
2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	46,528,278
前期からの繰越額	27,051
プログラム支援額合計	46,555,329

プログラム支出額	
食料確保・生計向上プロジェクト	15,432,771
教育の質改善プロジェクト	11,554,904
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,554,994
プログラム支出額合計	41,542,669
次期繰越額	5,012,660

活動内容

- 食料確保・生計向上プロジェクト**
- 改善された農業技術の導入による生産高向上と市場性の高い農畜産物の生産
 - 改良された種苗へのアクセス改善による生産高向上と市場性の高い農畜産物の生産
 - 上記二項目を通じた世帯の生計向上
 - 世帯の防災対策の強化

- 教育の質改善プロジェクト**
- 読み書き計算の能力向上
 - 保護者・地域の基礎教育への理解の促進
 - 障がいの有無にかかわらず学べるような環境の整備と理解の促進
 - 子ども・青少年クラブの活動支援
 - ライフスキルの向上

- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**
- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - チャイルドの定期的なモニタリング
 - 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
 - 地域の子ども福祉委員会と家庭訪問担当者を対象とした研修